

令和6年 台風第10号 に関する説明会

この資料は、8月25日14時00分開催の説明会時点の資料です。その時点の予想に基づいて作成したものですので、最新の気象情報は、気象台ホームページから確認ください。

令和6年8月25日

- ◆台風第10号は、強い勢力を維持したまま28～29日にかけて近畿地方にかなり接近し、滋賀県には28日夜に最接近となる見込み。
- ◆台風は日本付近を通過する頃までは移動速度が比較的遅いため、影響が長引くおそれがある。

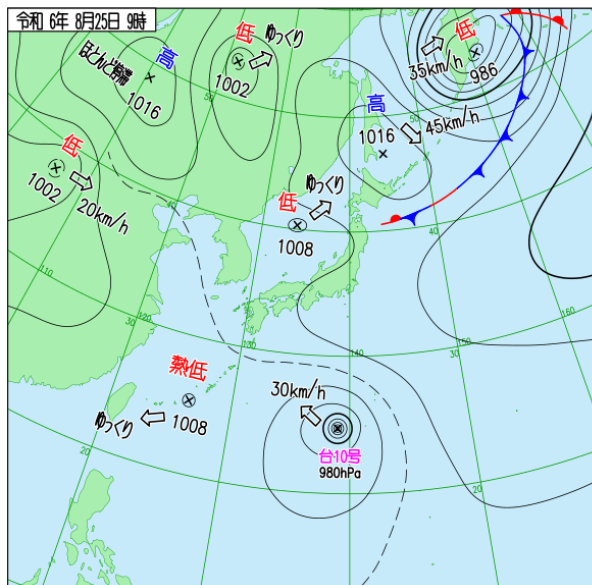
【大雨・洪水】

滋賀県では、28日を中心に台風周辺の発達した雨雲の影響を受けて、非常に激しい雨が断続的に広範囲に降るおそれがあるため、総降水量も多くなり、警報級となる可能性がある。

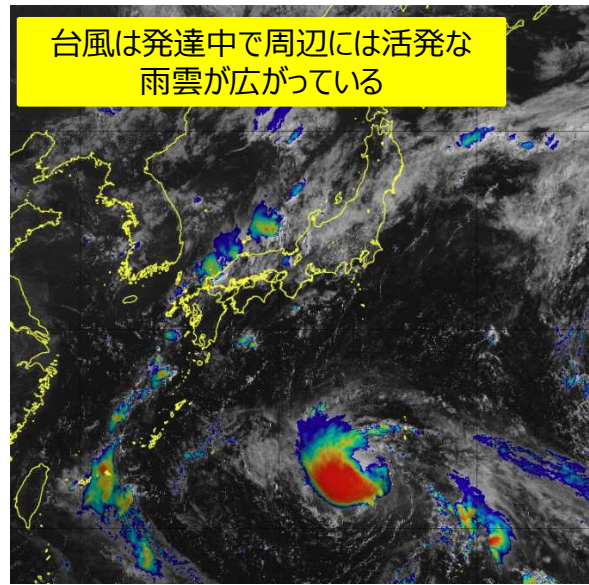
【暴風】

滋賀県では、28日夕方から暴風域に入る可能性が高い。

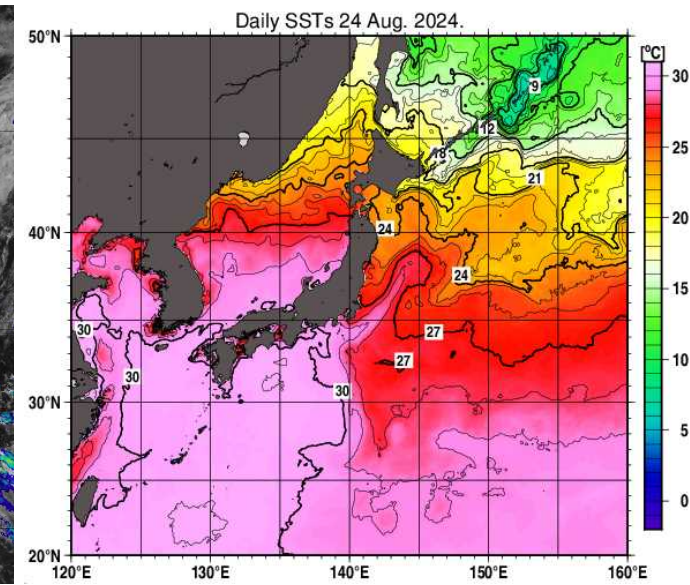
※キキクル危険度分布などに留意をお願いします。



8月25日09時 地上天気図



8月25日09時 衛星画像
雲頂高度が高い雲のある領域を色付けした画像
赤味がかった領域の中には積乱雲が含まれている可能性がある



8月24日 海面水温

- 日本の南の海上は、海面水温が30℃と、平年より1～2℃高く、今後台風は更に発達する見込みです。
- 台風第10号は、強い勢力を維持したまま28～29日に近畿地方にかなり接近するおそれがあります。
- 台風周辺には発達した雨雲が存在しており、28日は台風周辺及び本体の雨雲の影響を受けるため、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒してください。また、暴風にも警戒が必要です。
- 「暴風の早期注意情報（警報級の可能性）」：28～29日にかけて[中]を発表中です。
- 「大雨の早期注意情報（警報級の可能性）」：27～28日にかけて[中]を発表中です。

台風第10号進路予想（予報円の中心を通った場合）



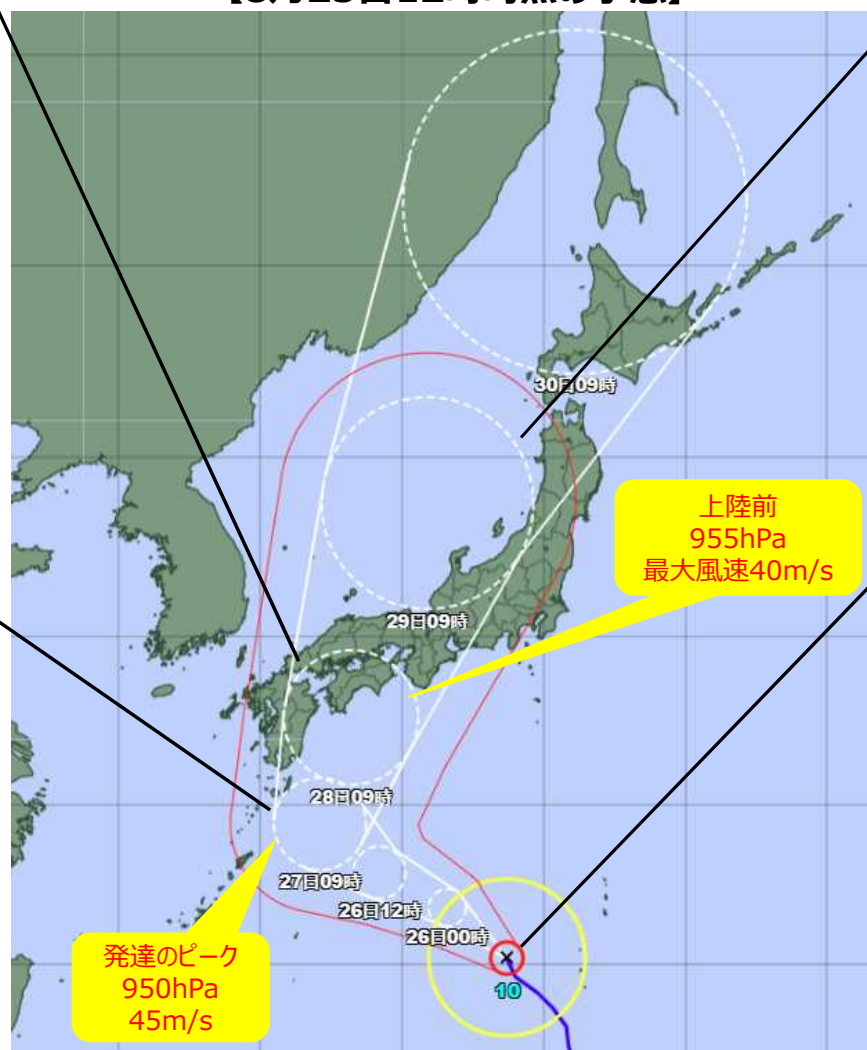
彦根地方気象台

Hikone Local Meteorological Office

【8月25日12時時点の予想】

28日09時の予報	
種別	台風
強さ	<u>強い</u>
存在地域	四国沖
予報円の中心	北緯32度35分 (32.6度) 東経133度10分 (133.2度)
進行方向、速さ	<u>北北東 15 km/h (8 kt)</u>
中心気圧	955 hPa
中心付近の最大風速	<u>40 m/s (80 kt)</u>
最大瞬間風速	60 m/s (115 kt)
予報円の半径	220 km (120 NM)
暴風警戒域	全域 350 km (190 NM)

27日09時の予報	
種別	台風
強さ	非常に強い
存在地域	日本の南
予報円の中心	北緯29度25分 (29.4度) 東経132度05分 (132.1度)
進行方向、速さ	北西 15 km/h (7 kt)
中心気圧	<u>950 hPa</u>
中心付近の最大風速	<u>45 m/s (85 kt)</u>
最大瞬間風速	60 m/s (120 kt)
予報円の半径	155 km (85 NM)
暴風警戒域	全域 310 km (165 NM)



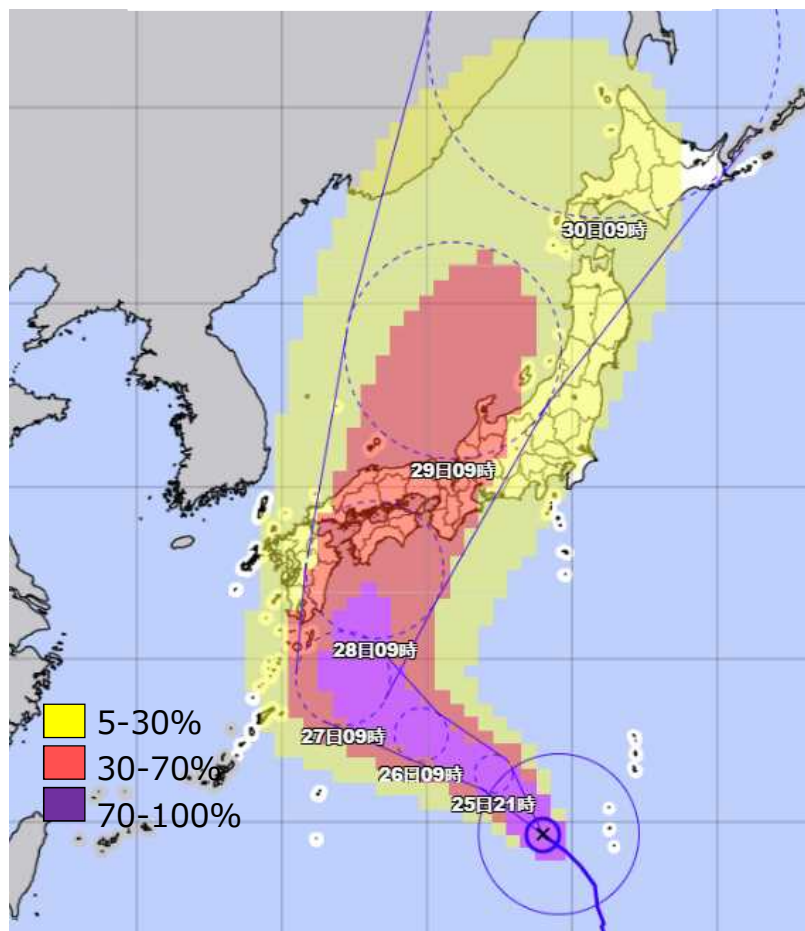
29日09時の予報	
種別	台風
強さ	-
存在地域	日本海
予報円の中心	北緯38度40分 (38.7度) 東経135度55分 (135.9度)
進行方向、速さ	北北東 30 km/h (16 kt)
中心気圧	975 hPa
中心付近の最大風速	30 m/s (60 kt)
最大瞬間風速	45 m/s (85 kt)
予報円の半径	320 km (175 NM)
暴風警戒域	全域 450 km (245 NM)

25日12時の実況	
種別	台風
大きさ	-
強さ	強い
存在地域	日本の南
中心位置	北緯25度10分 (25.2度) 東経138度40分 (138.7度)
進行方向、速さ	北西 30 km/h (15 kt)
中心気圧	980 hPa
中心付近の最大風速	35 m/s (65 kt)
最大瞬間風速	50 m/s (95 kt)
25m/s以上の暴風域	全域 55 km (30 NM)
15m/s以上の強風域	全域 280 km (150 NM)

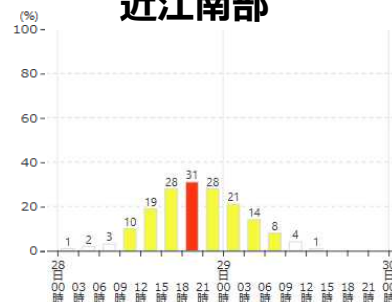
- ◆ 滋賀県への最接近は、28日夜になる見込みです。
- ◆ 強い勢力を維持したまま上陸するおそれがあります。
- ◆ 日本付近を通過する頃まで、移動速度が比較的遅いため、影響が長引くおそれがあります。

台風第10号進路予想（暴風域に入る確率）

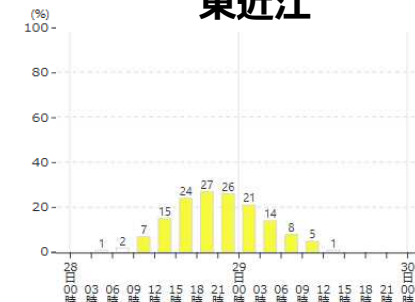
【8月25日09時時点の予想】



近江南部



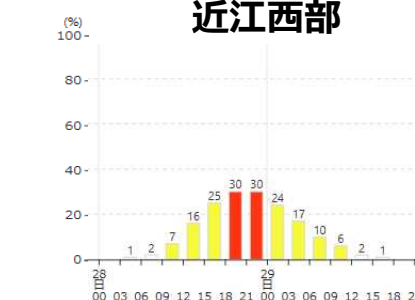
東近江



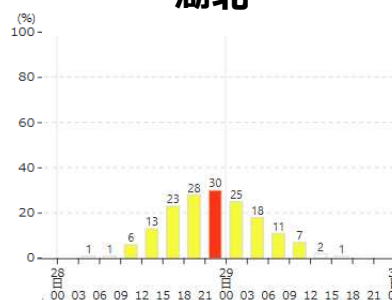
甲賀



近江西部



湖北



湖東



- ◆ 28日夕方から夜にかけて、**暴風域に入っている可能性が最も高い時間帯**です。
- ◆ 早ければ28日昼前から暴風域に入る可能性があります。
- ◆ 遅ければ29日朝まで暴風域に入っている可能性があります。

今後の気象シナリオ（8月25日14時現在）

	27日				28日				29日			
	00-06	06-12	12-18	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24
台風最接近								最接近				
風						強風	暴風		強風			
雨		雨										

<気象シナリオの解説>

- 大雨（浸水）、洪水」27日から28日頃にかけて、雷を伴って断続的に非常に激しい雨が降る見込みです。27日から28日頃にかけて、注意報を発表する見込みです。台風の動向によっては警報を発表する可能性があります。
- 大雨（土砂）」伊吹山地や鈴鹿山脈周辺を中心に南東斜面で降水量が多くなるため、27日から28日頃にかけて、注意報を発表する見込みです。台風の動向や予想より雨雲が発達、停滞した場合は、警報を発表する可能性があります。
- 風」台風の北上に伴い、28日昼前から南寄りの風が強まる見込みです。滋賀県に最接近する28日（夕方から夜遅く）は、警報を発表する可能性があります。

<降水量>

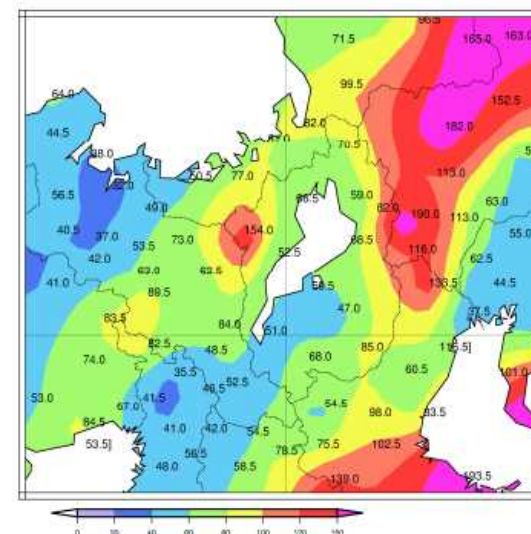
24時間降水量（25日12時～26日12時） 多い所> 北部：60ミリ 南部：60ミリ
 24時間降水量（26日12時～27日12時） 多い所> 北部：80ミリ 南部：100ミリ
 24時間降水量（27日12時～28日12時） 多い所> 北部：200ミリ 南部：200ミリ

<その他の事項>

- 風の早期注意情報を[中]を、28日から29日にかけて発表中です。
- 雨の早期注意情報を[中]を、27日から28日にかけて発表中です。

2018（平成30）年
台風第21号の降水
面的分布イメージとして見て下さい

【期間降水量】（9月3日～5日）

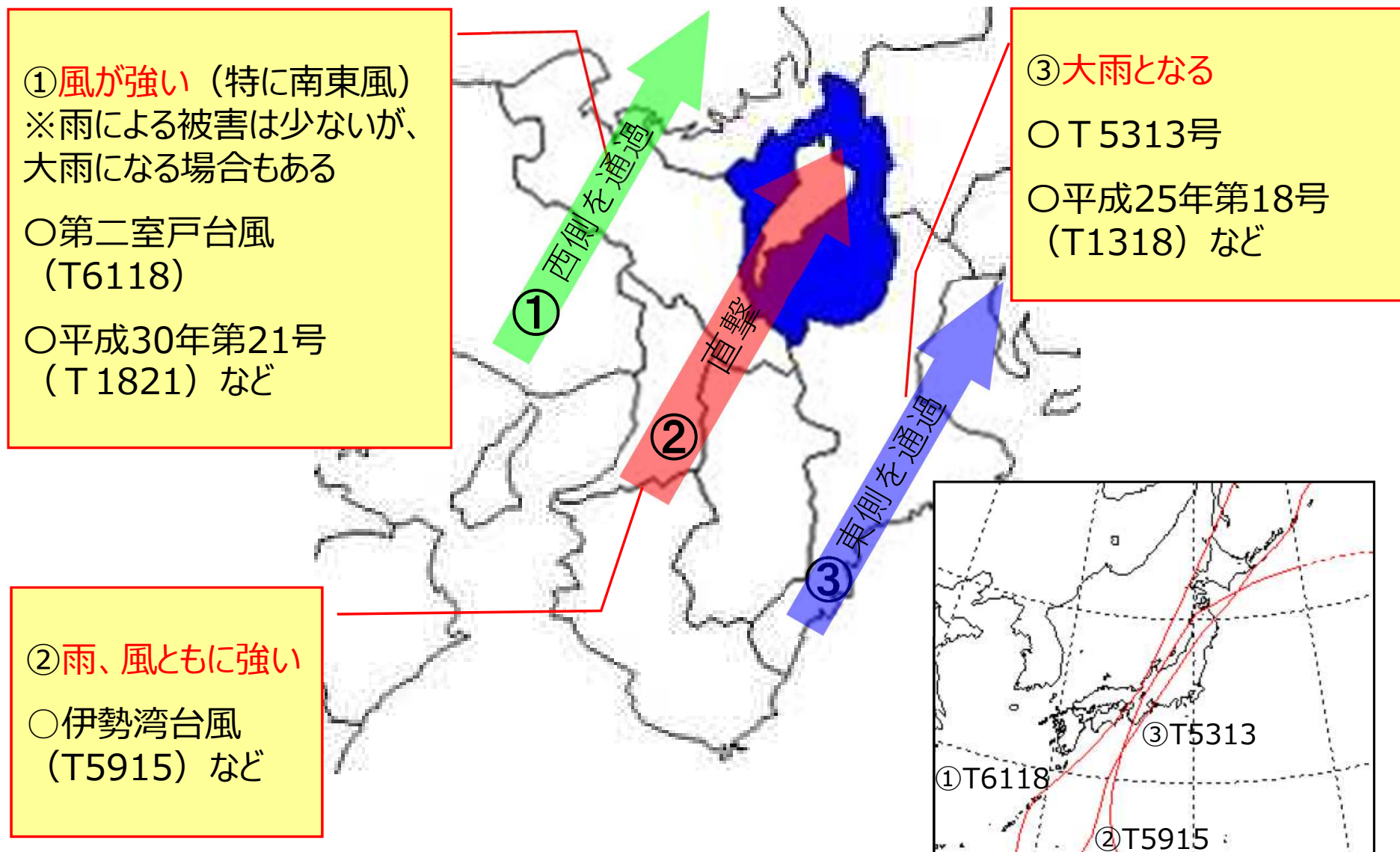


台風経路と災害の関係



彦根地方気象台

Hikone Local Meteorological Office



- ◆お住いの地域がどのような災害が起こりやすいかハザードマップ等で確認するなど、台風への十分な備えをお願いします。
- ◆台風が28日～29日にかけて滋賀県にかなり接近するおそれがあります。気象台が発表する警報・注意報や気象情報、キキクル（危険度分布）などをこまめに確認するとともに、市町からの避難に関する情報に留意してください。
- ◆滋賀県では、台風の影響で交通機関が乱れる可能性があります。交通機関からの情報に留意してください。
- ◆山や海のレジャーなどにも注意してください。

今後の予想を含めた最新の情報の入手先

最新の台風情報・気象情報をご利用ください！

○気象警報・注意報

（大雨、洪水、暴風などによる、災害のおそれを警告・注意するとともに、警報級の可能性を伝える）

<https://www.jma.go.jp/jp/warn/>

○キキクル「危険度分布」（どこで土砂災害、浸水害、洪水害の危険度が高まると予測されているかを地図上で表示）

土砂災害 <https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>

浸水害 <https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/inund.html>

洪水害 <https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html>



気象庁HPのバナーをご利用ください。

○滋賀県の気象情報（気象概況や大雨の見通し）

http://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/334_index.html

○台風情報（台風の位置・強さ・速度などの解析・予報、大雨や暴風の見通し）

<https://www.jma.go.jp/jp/typh/>

https://www.jma.go.jp/jp/typh/typh_text.html

○指定河川洪水予報

（国や自治体と共同で、あらかじめ指定した河川について区間を決めて水位または流量を示した洪水の予報）

<https://www.jma.go.jp/jp/flood/>

○土砂災害警戒情報

（市町長の避難情報や住民の自主避難の判断を支援するよう、土砂災害への警戒を呼びかける情報）

<https://www.jma.go.jp/jp/dosha/>

○最新の気象データ（雨雲の動き、今後の雨、雨や風の観測データ）

<https://www.jma.go.jp/jp/highresorad/>

<https://www.jma.go.jp/jp/kaikotan/>

https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/rank_daily/prerct00.html#pre24h_rct

https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/rank_daily/data00.html#mxwsp

○15か国語による防災気象情報の提供

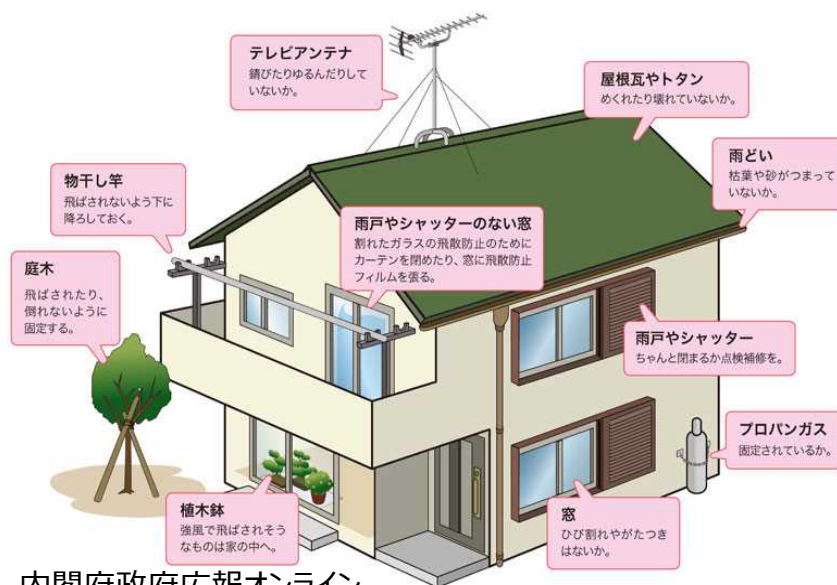
<https://www.jma.go.jp/jma/kokusai/multi.html>

【参考】暴風による災害への備え

- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及びます。
- 特に土砂災害や洪水のおそれがある区域では、**風雨が強まる前の早めのタイミングで対応**をとることが重要です。
- 風雨が**強まるタイミング**は、市町毎に発表される**警報・注意報で確認**することができます。

●●市の警報・注意報（今後の推移）										
20●●年●月●日●時●分発表										
●●市	●日	18-21	21-24	00-03	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21
強風	琵琶湖	15	16	16	16	20	20	20	20	20
	琵琶湖を除く地域	13	14	16	16	20	20	20	20	20

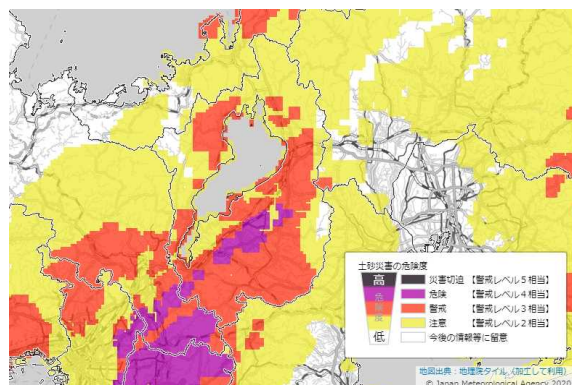
〈風が強まる前の家の対策〉



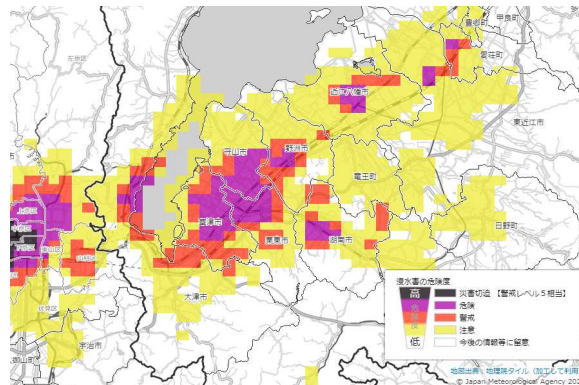
内閣府政府広報オンライン

平均風速 (m/s) おおよその 時速	人への影響 走行中の車	屋外・樹木の 様子	建造物	おおよその 瞬間 風速 (m/s)
20以上～ 25未満 ～90km/h	何かにつかまってい ないと立っていられ ない。飛来物によっ て負傷するおそれ がある。 	細い木の幹が折れた り、根の張っていない 木が倒れ始める。 看板が落下・飛散す る。道路標識が傾く。 	屋根瓦・屋根資材が飛散する ものがある。固定されてい ないプレハブ小屋が移動、 転倒する。ビニールハウスの フィルム（被覆材）が広範 囲に破れる。 	30
25以上～ 30未満 ～110km/h			固定の不十分な金属屋根 の資材がめくれる。養生の 不十分な仮設足場が崩落す る。 	40
30以上～ 35未満 ～125km/h	走行中のトラックが 横転する。 		外装材が広範囲にわたって 飛散し、下地材が露出する ものがある。 	50
35以上～ 40未満 ～140km/h		多くの樹木が倒れる。 電柱や街灯で倒れるもの がある。ブロック壁で倒壊 するものがある。 	住家で倒壊するものがある。 鉄骨構造物で変形するもの がある。 	60
40以上 140km/h～				

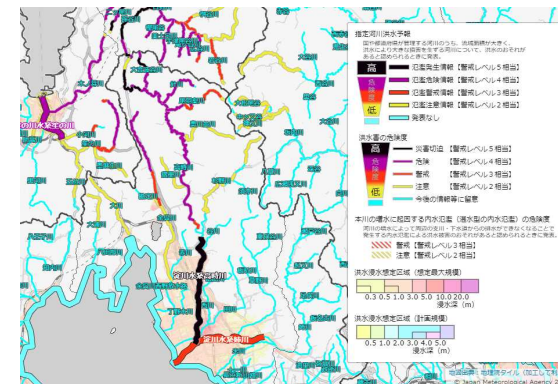
【参考】キキクルを活用して**早めの避難を！**



土砂キキクル
(大雨警報(土砂災害)の危険度分布)



浸水キキクル
大雨警報(浸水害)の危険度分布



洪水キキクル
洪水警報の危険度分布

「キキクル」の「**災害切迫（黒）**」は、大雨による災害が**すでに発生**している可能性が高い状況であり、災害が発生する前にいつも出現するとは限りません。このため、「**黒**」を待つことなく、「**紫**」が出現した段階で、速やかに安全な場所に避難することが極めて重要です。